

令和8年度 西伊豆町教育行政の基本方針

西伊豆町教育大綱 2023～2026 年度

基本理念 『夢を育み、ふるさとを語れる人づくり』

社会や人のために貢献する人づくりを学校や家庭、地域の社会総がかりで進める。

基本目標 『自ら考え・行動する人を育てる』

異なる価値観や個性を尊重し、助け合っていく姿勢を持って社会や人のために自分ができることを行っていく人を育て、誰もが夢や希望を持ち、生きがいを感じられる地域社会を目指す。

教育大綱に沿った教育行政の着実な推進・実践

令和8年度の重点目標

- 1 「ふるさと」に自信と誇りを持ち、ふるさとを大切にする想いを持って困難を生き抜く力の育成。
- 2 「ふるさと」で生きることに関心や生きがいを感じ、生涯を通して学び、スポーツや文化活動を楽しむことができる町民への支援。
- 3 教育環境の整備。
(園や学校の教育環境の充実、園・小中学校の学びの連続性)
- 4 確かな学力の育成。
(個の能力・適性に応じた学習方法。基本的な知識と技能の獲得)
- 5 豊かな心の育成。(互いの個性や考えを尊重し、他を思いやる心の育成)
- 6 国際教育の推進。(英語教育と国際理解教育の充実)
- 7 学びのセーフティネットの構築。(SC、SSW、支援員等の適切な配置)
- 8 文化・芸術、スポーツ活動の充実。
(各種団体や民間事業者との連携による講座等の充実)
- 9 地域学習の充実。(ふるさと学習・地域学の促進)
- 10 子育て支援の充実。(多様なニーズに応える保育の推進)

令和8年度の主な取り組み

- 1 園のより安全な教育・保育環境の整備を進める。また、小学校・中学校の豊かな学びができるそれぞれの教育環境の整備を進める。
- 2 園や学校で、自分の生活や周囲の問題を改善するための道筋や方法を考え進んで実行することの大切さを子どもたちが理解するように指導する。
- 3 園や学校で、健康で安全な日常生活を心がける習慣を養うとともに、JRC 防災教育プログラムなどを利用して、自然災害に対し正しい知識を持ち、自ら考え判断し、危険から身を守る行動を身に付けることを目的に、他者への思いやりや命の大切さを学び取る力を育む。
- 4 学校では道徳や特別活動等において、園では遊びや地域の人との交流を通して、仲間と助け合い、優しさや思いやりの心、まわりの人のために奉仕する心と実行力を育てる。
- 5 学校では、感情を理解・制御し、他者との良好な関係を築き、目標に向かって努力する「社会情動的スキル」を育成するために、静岡県版 SEL 新・人間関係づくりプログラムを利用して、子どもたちの幸福度と自己有用感を高めるとともに、不登校の削減に努める。
- 6 学校では、タブレット等の情報機器を活用した教育を充実させる。
 - ① デジタル教科書や学習アプリを活用して、児童生徒の学習意欲を高める授業や、個々に応じた学習支援を行い、情報活用能力及び情報モラルを育成する。
 - ② プログラミング教育を推進し、思考力や創造力、問題解決能力等を育成する。
 - ③ 不登校児童・生徒の学力を補償できるように、家庭や教育支援センターとの連携、オンライン授業の充実等の学びの支援に取り組む。
- 7 学校では、児童生徒の学力の向上や豊かな心の育成のために、独自の計画を策定し特色ある学校づくりを推進する。
- 8 教育委員会は、町予算による学習支援員や複式学級補助教員等の人的支援を継続する。

- 9 地域の教育力を活かし学校の負担を軽減しながら地域に開かれた学校にするために、教育委員会と学校で連携して、持続可能なコミュニティスクールに必要な体制の準備を進める。
- 10 教育委員会では、指導主事が中心となり幼児教育アドバイザー等による研修会や講演会を行い、教養と指導力の向上を図る。また、一貫教育研究会の教職員の主体的な活動による、園と小学校及び中学校の円滑な連携を支援する。
- 11 英会話への積極的な態度と英語力を育てるために、指導主事と外国語教育推進委員会が協力して、園では英語や外国の文化に親しみを持たせ、学校ではネイティブな英語力を育てる等のそれぞれの段階で育てたい英会話の目標を設定する。そのために ALT を積極的に活用して取り組む。
- 12 有志の中学生を台湾に派遣するとともに、台湾の生徒の受け入れを保護者に働きかける。また、ALT や町内で働いている外国の若者との交流を通して、外国の文化を学び国際親善への理解を深め世界への関心や夢を持たせる。
- 13 社会教育事業の充実を図る。
- ① ALT 等を活用した外国語講座を行い、外国語によるコミュニケーションへの関心や能力を刺激し国際感覚を持つ町民の育成を図る。
 - ② 男女共同参画や生涯スポーツに関する新たな取り組みを研究し実践する。